

JA全農ウィークリー

3
|
6
面

全農ウィークリー1000号

全農の“今”をお伝えして24年

2面

久喜開発プロジェクト・
東部総合センター棟が完成（埼玉県本部）



2 「美濃いび茶」初共販会を開催
(岐阜県本部)

3 菅野幸雄 経営管理委員会会長
あいさつ

50年の主な出来事(広報・調査部)

4-5 写真でふりかえる 全農ウィークリー1000号までの歩み

6 全農ウィークリー1000号プレゼント

7 JAズームイン(岩手:JAいわて花巻)

8 福岡のみのりカフェ
すももフェア開催(フードマーケット事業部)

書籍「JA全農広報部にきいた
世界一おいしい野菜の食べ方」発売
(広報・調査部)

JAタウンショップ紹介

ブランドショップじまん館

**Web版JA全農ウィークリーは
こちらから**



<https://www.zennoh-weekly.jp/>

**Web
限定**

「元気わくわくキッズプロジェクト2022」
田植えを実施(秋田県本部)

「ぐんまのきのご簡単レシピ」完成
(群馬県本部)

News!



久喜開発プロジェクト・東部総合センター棟が完成

米、青果、食肉、冷凍食品の集荷・保管・加工・配送担う

埼玉県本部



竣工式に出席した坂本会長(左から4人目)、根岸副会長(同3人目)、倉重常務(同5人目)ら関係者

埼玉県本部は5月11日、建設を進めていた東部総合センター棟(床面積約1000平方メートル、鉄骨造り2階建て、久喜市樋ノ口)が完成し、竣工式を行いました。

同センター棟は、東北自動車道、圏央道へのアクセスに利便性のある東部総合センターの敷地内に建設しました。

全農は、米、青果、食肉、冷凍食品の集荷・保管・加工・配送を担い、産地から消費地まで一貫した供給体制ができる総合物流拠点の

整備計画を策定し、第2期工事として東部総合センター棟などを着工。今後は、物流倉庫、冷凍青果物工場、全農パールライスの精米工場などの建設を予定しています。

竣工式は、来賓に梅田修一久喜市長、小畑幹農林部長らを招き、埼玉県本部運営委員会の坂本富雄会長、根岸信一郎副会長、全農の倉重徳也常務ら関係者約40人が出席しました。坂本会長は「完成した新棟が県東部地区のJA経済事業の推進拠点として、JAの経済事業のさらなる発展に寄与できる場となるよう、一層の努力を重ねていく」と話しました。

今後同センター敷地の整備を進め、総合物流の拠点としてJA経済事業の支援強化につなげていきます。

News!



「美濃いび茶」初共販会を開催

品質良好、最高価格は8万円

岐阜県本部



茶葉を確認する参加者

岐阜県本部は4月30日、揖斐川町のJA全農岐阜美濃茶流通センターで、令和4年度「美濃いび茶」初共販会を開きました。

初共販会には、揖斐川町と池田町の3製茶組合と個人1人から計30点、908

口2万9692円)を大きく上回りました。

の荒茶が出品されました。今シーズンは、3月後半の高温傾向により生育が前進し、4月は適度な気温や降雨に恵まれ、味・香り・見た目ともに高品質な仕上がりとなりました。

ペットボトル茶の浸透に伴いリーフ茶需要が減少し、茶葉の生産農家にとって厳しい状況となっています。しかし、生産者はリーフ茶としての品質を一層重視するため、荒茶の「適期摘採」を実施し、計画的な生産・製造に取り組むほか、栽培履歴の記帳を徹底し、厳しい生産管理を行っています。

当日は県内外の茶商12社15人が参加し、今年の茶葉の出来栄を吟味しました。昨年に比べ、出品数・重量ともにやや減少しましたが、1キログラム当たりの最高価格は8万円と、昨年の最高値(キ

ロ2万9692円)を大きく上回りました。ペットボトル茶の浸透に伴いリーフ茶需要が減少し、茶葉の生産農家にとって厳しい状況となっています。しかし、生産者はリーフ茶としての品質を一層重視するため、荒茶の「適期摘採」を実施し、計画的な生産・製造に取り組むほか、栽培履歴の記帳を徹底し、厳しい生産管理を行っています。

岐阜県本部は生産者に意欲的な生産に取り組んでもらえるよう、有利販売に一層努めていきます。

全農ウィークリー
1000号

全農の〃今〃をお伝えして24年

経営管理委員会会長 菅野幸雄



日ごろより皆さまには、本会の事業につきまして特段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さてこのたび、本会の事業などについてお伝えしてきました「JA全農ウィークリー」

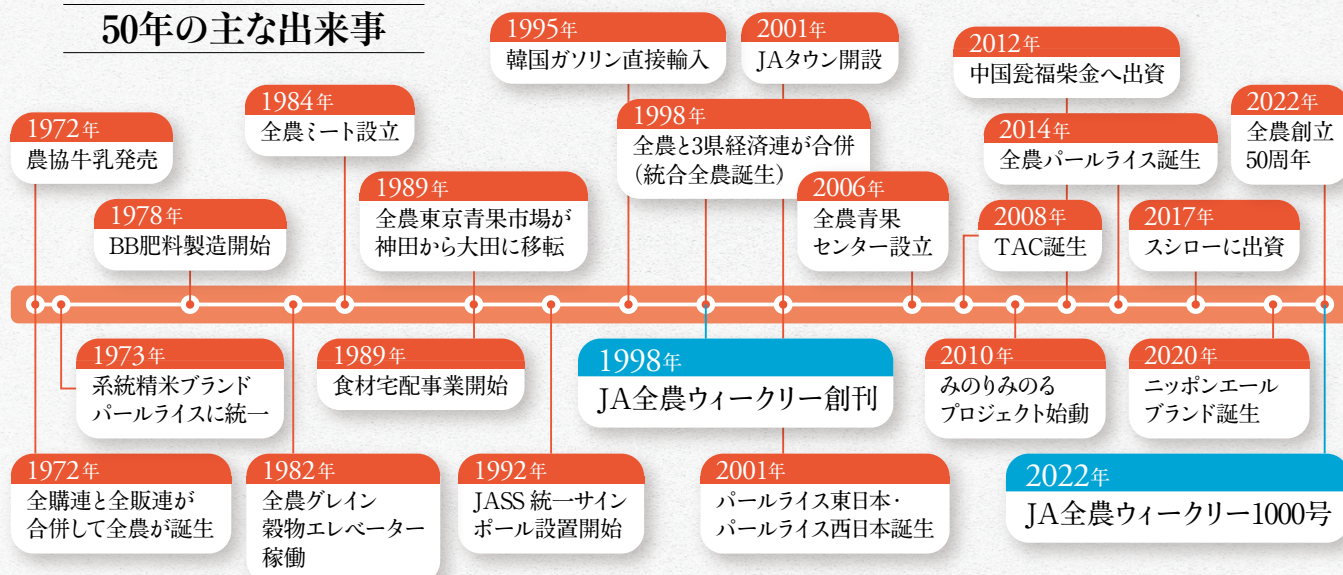
「」が今号をもちまして1000号を数えるに至りました。発行から24年、これまでの皆さまのご愛読にあらためて感謝を申し上げます。
前身である「全農通信」から衣替えをしたのが1999

8年。以来、本会の取り組みや活動についてお伝えし、またJAグループ役職員の皆さまの日々の活動に役立てていただきたい情報を盛り込むなどして、毎週（※）途切れることなく発行を続けてまいりました。

本会はわが国の農業を取り巻く現状や社会・経済環境の変化に対応し、試行錯誤しながら挑戦を続けてまいりました。これからも「持続可能な農業と食の提供のために」なくてはならない全農であり続けるため、挑戦は続きます。その挑戦を仔細にお伝えするコミュニケーション手段である「JA全農ウィークリー」を、引き続きご愛読いただきますようよろしくお願いいたします。

※月1回の休刊を設けています。

50年の主な出来事



写真でふりかえる 全農ウィークリー 1000号までの歩み

全農ウィークリーは1998年にスタートしました。
各年の印象的な記事を紹介します。【広報・調査部】

2004年 11月29日号 No.278



全農と住友化学 農薬事業で提携
「協友アグリ株式会社」を発足

2001年 10月22日号 No.139



JAタウン発足

10月16日、JA全農は国産農畜産物の電子商店街「JAタウン」を開設しました

1998年 10月1日号 No.1



JA全農ウィークリー創刊

2005年 5月2日号 No.296



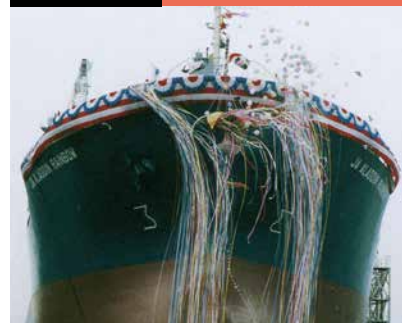
携帯電話で
農薬登録情報などを検索
アピネス/アグリインフォに
「アピネス・モバイル」登場!

2002年 1月28日号 No.152



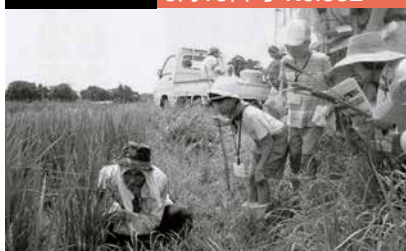
「いちご大好き祭り」で
栃木県のイチゴ「とちおとめ」を
2000個使ったケーキカット

1999年 2月8日号 No.16



肥料専用船「JAアラジン
レインボー」命名・進水式

2006年 3月13日号 No.332



SR (社会的責任)
活動推進へ事務局発足
人と生き物に優しい農業を支援
生協組織との田んぼの生きもの調査

2003年 11月3日号 No.232



もっとパブリシティ活動を!
「農政記者会」との関係づくり
ナガイモ生育状況の説明を聞く記者

2000年 4月3日号 No.70



養蚕事業の飛躍にむけて
全養連と合併
出荷前の選繭(せんけん)作業

2018年 11月5日号 No.862



JAグループで全国初!
キッチンカー「惚れ²号」お披露目
農畜産物PRや
食農教育などに活用

JAグループ茨城の統一キャラクター「ほなみちゃん」と「惚れ²号」

2019年 2月11日号 No.873



県特産品をPRし
西日本豪雨災害からの復興応援
東京の自民党本部で知事らが
参加し「がんばろう広島フェア」

2020年 4月27日号 No.922



今こそ広げよう、消費の環
新型コロナ受け各地で需要喚起
秋田県JAビル1Fロビーに飾られた県産
生花を使用したフラワーアレンジメント

2015年 11月16日号 No.741



県本部だより
だいこんおろしアート
食卓をもっと楽しく!!
生産意欲向上と消費拡大目指す

2016年 11月7日号 No.780



ロンドン「ジャパン祭り」で
被災地復興を支援
米、桃、梨、リンゴなど
福島県産農産物を提供

2017年 6月5日号 No.804



震災復興創生トマトの
出荷スタート (株)やまとファーム
みらい野でトマト出荷式

2009年 3月23日号 No.459



低コスト農業を全面バックアップ
広域土壌分析センター
全国9カ所設置

素早い分析を支える最新の高速土壌養
分自動分析装置SNA-24i

2010年 3月1日号 No.504



中国でも光り輝け日本米
上海、北京などで
販促フェア開きおいしさPR
中国の消費者も日本米に興味津々

2011年 4月25日号 No.554



風評被害を吹き飛ばせ!
続々と被災地応援フェア
次々と目当ての野菜を買い求める来場客

2014年 7月28日号 No.687



県本部だより
担い手コーナー設置で情報提供
農作業服のファッションショーも
農作業服のファッションショーは、女性
生産者らがモデルになりました

延べ547JAが登場「JAズームイン」

「JAズームイン」は創刊号の企画の紹介に続き、第2号から脈々と続いてきた全農ウィークリーの中核をなす「ご長寿」コーナーです。全国のJAにご協力いただきながら、第1回の北海道のJA鹿追町から、本日付のJAいわて花巻まで延べ547JAが登場いただきました。

JAの事例を紹介しながら、JAグループをつなぐページとして基本的なスタイルを変えず続いています。



第1回に登場したJA鹿追町

全農ウィークリー 1000号 プレゼント

1000号にちなんで、名前に「千」が入っている商品を
JAタウンからそろえました。ふるってご応募ください。

おいしいおかやま(岡山県本部)

おかやま千屋牛
ロースステーキ

200グラム×2枚 2名様

日本最古の蔓牛の血統を受け継ぐ
黒毛和種で、日本の和牛ブランドの
ルーツともいわれる「千屋牛」。中国山地の恵まれた自然環境を生かし、江
戸時代からの歴史と伝統を守りながら改良され、最高級の牛肉といわれてい
ます。



あつめて、兵庫。(兵庫県本部)

山廃純米 千代田蔵
特別純米生原酒

720ミリリットル×3本セット 3名様

酒米王国・兵庫県が「山田錦」の
ほかに生産する酒造好適米の「五
百万石」「フクノハナ」「兵庫北錦」を
使用した日本酒セットです。「フクノハナ」
は兵庫県出石町でのみ栽培されています。辛口の「五百万石」、甘みと酸味
が調和した「フクノハナ」、コクのある「兵庫北錦」を飲み比べてみてください。



正直やまぐち(JA全農中四国広域営農資材事業所山口推進課)

やまぐちブランド千銀

145グラム×5本入り 5名様

仙崎港や下関港で水揚げされた
「エン」を100%原料とし、その日のうち
に処理し、製造した焼き抜きかまぼこ
です。昔ながらの製法を頑固に守り
抜き、板の裏からじか火で焼くため、
表面に「ちりめんじわ」ができるのが特
徴。弾力のある歯応えが楽しめます。



たちつてとちぎ新鮮倉庫(栃木県本部)

千本松牧場プレミアム
アイスクリーム
ミレピーニ

6個入り

5名様

本州では1番の酪農県・栃木県を
代表する那須野が原・千本松牧場で心を込めて作られています。同牧場で
大切に育てられた牛たちの新鮮な生乳を使用し、合成保存料・着色料・人
工甘味料を加えずに自然の風味を生かしました。バニラ・ロイヤルミルクティ
ー・塩・チョコレート・ストロベリー・宇治抹茶の6種類。



京都のうまいもん(京都府本部)

英勲 純米大吟醸・純米酒
古都千年

720ミリリットル×2本セット

純米大吟醸は京都産酒造好適米「祝」の特
性を引き出し、深みのあるまろやかで上品な味
わいと、フルーティーで豊かな吟醸香を楽しめま
す。純米酒は京都産酒造好適米「祝」を60%ま
で磨いて醸し、うま味とコクと程よい香りをしっ
かり保ち、辛さとのバランスが絶妙です。



JA全農えひめ直販ショップ(愛媛県本部)

日の丸 千両みかんジュース

720ミリリットル×3本セット 5名様

愛媛みかんの代表産地JAにしろわの人気
ブランド「日の丸みかん」を使用した果汁100
%ストレートジュースです。宇和海に突き出
したリアス式海岸から帯状に延びた急勾配
の段々畑は全て南向き。恵まれた栽培環境
とたしかな技術が育んだ高品質ミカンのおい
しさをジュースでおたのしみください。

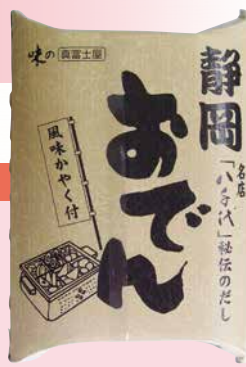


UMAIZOマーケット
(株)Aコープ東日本くら
支援部群馬営業所

静岡おでん八千代

460グラム×10セット

黒はんぺんをはじめ、おでん種にこだわり、
静岡おでんに欠かせない「かやく」もついて
います。ダシは静岡の青葉通りで庶民の味
として多くの方に親しまれ続けている名店
「八千代」の味をそのまま再現しました。



応募方法

件名に「1000号プレゼント」、本文に郵便番号、住所、氏名、年齢、所属
JA、電話番号、ご希望の商品名、JA全農ウィークリーの感想をご記入の上、メ
ールにてご応募ください。

締め切り

令和4年6月17日(金) 23時59分

※応募者多数の場合は抽選で当選者を決定いたします。また、当選の発表はプレゼントの発送をもって
代えさせていただきます。※いただいた個人情報は、プレゼントの発送にのみ使用いたします。

応募先

JA全農ウィークリー
(mail) zz_zk_zennohweekly@zennoh.or.jp

JA全農のインターネットショッピングモール

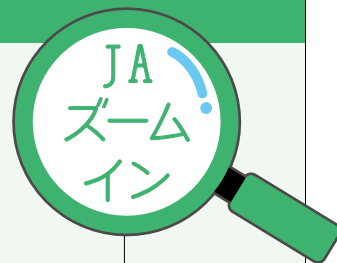
▶ JAタウンはこちらから
<https://www.ja-town.com>

▶ お問い合わせは
shop@ja-town1.com



宮沢賢治童話村での地元産ピーマンのPR活動

JAいわて花巻は、岩手県の中央部に位置し、花巻市、北上市、遠野市、釜石市、大槌町、西和賀町の4市2町からなり、管内の総面積は約3400平方キロで、東は太平洋から西は奥羽山脈まで東西約120



農家所得向上へ

JA独自の園芸支援策

をエリアとしています。営農形態は、稲作にプラス園芸、畜産の複合経営が特徴です。

新規ハウス導入でピーマンの産地化推進

令和元年度から令和3年度の第4次中期経営計画で、園芸振興を図る取り組みの一環として、100を超える水田農業を主体とした農業生産法人に向けて、県が取り組む「いわて型野菜トップモデル産地創造事業」の補助金を活用し、新規ハウス導入によるピーマンの産地化を推進し、販売額5億円を目標に取り組みました。

成果は、令和2年度に販売高5億円を達成する



小学校での地元産ピーマンのPR活動

ことができ、3カ年合計で導入件数21件（82棟、215坪）、助成実績累計で1920万円。収量は令和元年度の14・9万ケースから、令和3年度は18・1万ケース（1ケース当たり7・5キ）となりました。

また、JAのオリジナル

JAいわて花巻（岩手県）



キャラクター「ピーやん」の作成や小学校や地域の施設でPR活動も実施しました。

農家所得向上目指しJA独自支援策を創設

今年度からの第5次中期経営計画の取り組みとして、農家所得向上のため、最重点品目のネギについて果菜類の組み合わせによる販売期間の拡大や初期投資費用の支援などを目的とし、3カ年で総額5000万円を支援するJA独自支援策として「花巻農協園芸産地確立事業」を創設しました。新規だけではなく、増反や生産継続に対しても支援します。生産面積は現在の32畝から令

概要（令和4年2月28日現在）	
正組合員数	2万484人
准組合員数	1万9391人
職員数(パート含む)	886人
販売品取扱高	195億3千万円
購買品取扱高	58億3千万円
貯金残高	2690億6千万円
長期共済保有高	7931億4千万円
主な農畜産物 米、ピーマン、ネギ、アスパラガス、サトイモ、シイタケ、リンゴ、ブドウ、	
リンドウ、鉢花、牛肉、豚肉、生乳など	



溝掘り機の実演を見学する参加者たち（ネギ排水対策実演会）

和6年度には50畝となるよう取り組んでいきます。また、ネギ以外にも地域ごとに重点品目を選定して面積目標を定めるとともに、維持・拡大への支援策（3カ年で総額3000万円）も掲げ、取り組んでいきます。



福岡のみのりカフェから初夏をお届け!! 「甘酸っぱい初夏の香り、すももフェア」を開催

全農の直営飲食店舗(2店舗)は6月28日まで、「福岡県産すももフェア」を開催します。【フードマーケット事業部】

福岡県では66年前からスモモの栽培がはじまり全国有数の生産量を誇ります。樹上で可能な限り成熟させるこだわりの栽培方法による、程よい酸味とほのかな甘さが特徴で6月から8月にかけて最盛期を迎えます。

今回のフェアでは2種類の品種のリレーを予定しています。第1弾はジューシーな果肉とさ

わやかな甘酸っぱさが人気の「大石早生」、第2弾では甘味と酸味がバランスよく調和した「ソルダム」を使用します。パフェやスムージーなど、みのりカフェならではのオリジナルメニューを提供しますので、品種ごとに異なる味わいや食感をお楽しみください。



スモモを使ったオリジナルメニュー

【メニュー提供概要】

期間
第1弾・大石早生
令和4年6月1日(水)~6月14日(火)
第2弾・ソルダム
令和4年6月15日(水)~6月28日(火)

実施店舗

以下2店舗
(詳細は <https://minoriminoru.jp/shop/> をご覧ください)
みのりカフェミュプラザ博多店
(福岡県福岡市博多区博多駅中央街1-1)
みのりカフェ福岡パルコ店
(福岡県福岡市中央区天神2-11-1)

書籍「JA 全農広報部さんにきいた 世界一おいしい野菜の食べ方」を発売

全農が監修した書籍「JA 全農広報部さんにきいた 世界一おいしい野菜の食べ方」が6月2日に(株)KADOKAWAから発売されました。「全農広報部【公式】日本の食を味わう」Twitterに投稿した野菜のさまざまな豆知識をぎゅっとまとめた1冊です。

【広報・調査部】

「全農広報部【公式】日本の食を味わう」Twitterでは、消費者の方に向けて国産農畜産物の豆知識やお手軽レシピを投稿しています。これまでに「レタスは縦

1/4にカットして焼くだけ」や「新玉ねぎはレンジで7分蒸すだけでおいしい」などのさまざまな野菜に関する投稿が話題になりました。2021年に(株)KADOKAWAからTwitterの投稿を書籍化する提案を受け、全農が監修して本書が完成しました。本書では見開きごとに1種類の野菜を紹介し、野菜に関する基本情報やTwitterに投稿した豆知識、料理家のレシピを併せて掲載し、消費者の方に野菜の魅力が伝わる内容になっています。

野菜のさまざまな
豆知識をぎゅっとまとめました!



価格 1540円(税込み) 出版 KADOKAWA
発売日 令和4年6月2日

JA全農のインターネットショッピングモール JAタウン ショップ紹介

ブランドショップ じまん館

静岡県静岡市の久能地区では、駿河湾を望む温暖な気候を生かして葉ショウガの栽培が盛んに行われています。

葉ショウガは普通のショウガと比べてやわらかく、辛みが少ないのが特長です。みそを付けてそのまま食べると、カリッとしたさわやかな食感と、すがすがしい香りを楽しめます。



JA静岡市 久能産葉しょうが
1kg.....3280円(税込み)

ご注文は
こちらから



▶ JAタウンはこちらから <https://www.ja-town.com>
▶ お問い合わせは ☐ shop@ja-town1.com

